

第 18 卷 總 目 次

第 1 号

カムチャッカ地震調査報告

口 絵	1
1. 概 観	井 上 宇 胤 5
2. 気象官署における観測結果	地 震 課 6
3. 調 査 報 告	各 測 候 所 13
4. 津 波	地 震 課 36
5. 津波予報について	札幌管区気象台・仙台管区気象台・地震課 40
6. 米国における津波の状況	地 震 課 43
附 表 カムチャッカ地震津波観測一覧表	地 震 課 45

第 2 号

震 源 (第10報)	高 木 聖 49
余震のエネルギーと頻度について	宇 津 徳 治 66
佐渡地方における津波の伝播と波高	中 川 孝 一 85
1953年5月明神礁の志賀丸による観察	星 為 蔵 89
三宅島雄山中央火口附近の地形と噴気	諏 訪 彰 91
笠掛山山くずれ踏査報告	星野常雄, 渡辺昭次 94
北興炭坑の山くずれ調査報告	釧 路 測 候 所 99

第 3 号

震 源 (第11報)	高 木 聖 101
震 源 (第12報)	高 木 聖 105
極浅発地震の Magnitude を定める一方法とその利用について	渡 辺 偉 夫 120
Hodgson の方法について	市 川 政 治 129
大森式地震計の改良 (第1報)	樋 口 長 太 郎 133
1940年7月10日穆稜附近の深発地震についての二、三のこと	勝 又 護 141
福井県山中山の山くずれ	福 井 測 候 所 151

第 4 号

故本間正作氏の研究について	広 野 卓 蔵 153
地震の規模判定図の改良	岡 野 敏 雄 161
余震のエネルギーと頻度について	宇 津 徳 治 165
動電型制振器	樋 口 長 太 郎・小野崎誠一 177
大森式地震計の改良	田 中 藤 蔵 183
第 18 卷総目次	187

昭和29年6月15日 印刷

昭和29年6月20日 発行

編集兼
発行者

中央气象台

東京都千代田区大手町1の7番地

印刷者

田中春美

印刷所

合資会社 田中幸和堂印刷所

東京都台東区東黒門町3番地